

フジパンググループ Presents 2018 ロバパンCUP

兼

第50回全道(U-12)サッカー少年団大会 宗谷地区予選

開催要項

1. 目的 宗谷地区の少年サッカーのレベル向上を図るとともに、平成30年度第50回全道 U-12 サッカー少年団大会に宗谷地区代表として出場するチームを決定する。
2. 名称 フジパンググループ Presents 2018 ロバパンCUP 兼 第50回全道(U-12)サッカー少年団大会 宗谷地区予選
3. 主催 宗谷地区サッカー協会
4. 主管 宗谷地区サッカー協会4種委員会
5. 期日 平成30年7月7日(土)、8日(日)
6. 会場 稚内富士見球技場(稚内市富士見4丁目)
7. 参加資格
 - ①参加チームは平成30年度(公財)日本サッカー協会第4種及び女子に加盟登録したチーム。
 - ②参加選手は上記、加盟チームに所属する選手であること。U-6選手の参加は認めないものとする。
 - ③引率責任者は「参加チーム」を掌握、指導する責任ある指導者であること。また、うち1名は(公財)日本サッカー協会公認コーチ(D級コーチ以上)を有すること。
 - ④本大会参加選手は、スポーツ安全協会傷害保険もしくはこれに準ずる傷害保険に加入していること。
 - ⑤帯同審判を1名以上帯同できるチーム。(不帯同審判料は16,200円)
8. 競技方法
 - ①8人制とする。競技方法は予選リーグ、決勝トーナメントで行う。(チーム数によって変更する場合がある。)
 - ②競技時間は40分(ハーフタイムのインターバルは5分)
 - ③決勝トーナメントにおいて規定時間内に勝敗が決定しない場合は、PK方式(3名)により決定する。但し、代表決定戦のみ延長戦(10分)を行い、それでも決しない場合はPK方式(3名)で優勝チームを決定する。
 - ④予選リーグ戦の順位の設定は、(1)勝点(勝3分1負0)、(2)得失点差、(3)総得点、(4)当該チームの対戦成績の順で決定する。

9. 競技規則

- ①競技規則は、本年度（公財）日本サッカー協会制定の「サッカー競技規則」及び「8人制サッカー競技規則」による。
- ②チーム編成は、指導者4名、選手16名とする。
- ③登録選手全員が主審の許可を得ずに、交代ゾーンを使用して自由に交代することが出来る。交代で退いた競技者は交代要員となって再び出場できる。
- ④競技者が退場を命じられた場合は、その競技者のチームは交代要員のの中から競技者を補充することが出来る。
- ⑤本大会において退場させられた競技者は次の1試合に出場できない。また、本大会の異なる試合で2度の警告を受けた競技者は、本大会の次の1試合に出場できない。
- ⑥ベンチが判定に対して異議を唱えたり、選手に対してネガティブなコーチングを行い、主審から一度、注意を受けた後に同様な行為があった場合は、主審の判断により退席処分とし、それ以降は、ベンチからのコーチングは出来ない。
- ⑦試合球は4号球（公認球）とする。
- ⑧スパイクは固定スタッドとし、レガースの着用を義務付ける。
- ⑨ユニフォームは正・副2着以上用意する。ユニフォームには背番号を付ける。
- ⑩ピッチサイズは68m×50mを基本とし、少年用サッカーゴールを使用する。
- ⑪審判は基本2人制審判とし、副審が指示され、3人制で行う。

10. 全道大会

優勝チームは7月27日（金）～7月30日（月）に根室地区で開催される「第50回全道（U-12）サッカー少年団大会」への参加を義務付ける。

11. 参加申込

平成30年6月16日（土）までに必要書類を4種委員長まで提出。

12. その他

- ①本大会の参加料は8,000円とする。（参加チーム数により変更する場合がある。）
- ②本大会初日（7月7日）に監督会議を行い、その際に選手証の確認を行う。監督会議の時間は別途通知いたします。
- ③本大会諸規定および本記載事項に無い事例に関しては、4種委員長及び各チーム代表者で構成する規律委員会において協議を行う。

13. 問合せ先

宗谷地区サッカー協会 4種委員長 山本 純

連絡先：090-8906-9218、E-mail：j-yamamoto@city.wakkanai.lg.jp